

森之宮記者クラブ、近畿建設記者クラブ、大阪建設記者クラブ会員各位
(同時提供先：大阪経済記者クラブ)

大阪商工会議所×UR都市機構 まちなかりビングラポプロジェクト第2弾

大阪城東部地区（UR森之宮ビル「ほとりで」等）における実証実験 「室内農業装置の改良品開発」および「地域住民の参画による 都市部農業の実現」に向けた実証実験を開始

【お問い合わせ先】

■大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当(松村、勝部、長尾)

TEL：06-6944-6300

■独立行政法人都市再生機構 西日本支社

都市再生業務部 事業推進課(田村、小田、柏井、下村)

TEL：06-4799-1172

- スパイスキューブ株式会社（代表取締役＝須貝 翼、本社：大阪市北区、以下、スパイスキューブ）は、「室内農業装置の改良品開発」および「地域住民の参画による都市部農業の実現」に向けた実証実験をUR森之宮ビル「ほとりで」で実施します。本件は、大阪商工会議所（以下、大商）と独立行政法人都市再生機構（以下、UR都市機構）が共同で公募・採択した、大阪城東部地区のフィールド「UR森之宮ビル（ほとりで）等」を活用した実証実験事業の一つです。
- 近年、都市部であっても計画的・効率的に野菜を育てられる方法として、水耕栽培装置を使った室内農業が注目されていますが、その普及には、生産性やメンテナンス性などの機能向上に加え、装置を設置する地域社会との調和が重要な要素となります。そこでスパイスキューブは、栽培効率を向上させるため長尺仕様に改良した室内農業装置をUR森之宮ビル「ほとりで」に設置・稼働させ、改良品の生産性およびメンテナンス性を検証します。あわせて、中古プラスチックブロックの寄贈による装置筐体の作成や収穫会といった地域住民が参画する取り組みを通じ、地域と調和した都市部農業の実現可能性を検証します。
- スパイスキューブは、本実証実験で得られた知見を活かし、室内農業装置の商用化に向けた更なる機能改良と、地域社会からの理解・参画を得られる都市部農業の確立を目指します。

【実証実験の概要】

1. 実施期間：2026年7月2日（木）～9月30日（水）

2. 実施場所：UR森之宮ビル「ほとりで」（大阪府大阪市城東区森之宮1丁目6-85）

3. 実施主体：スパイスキューブ株式会社 代表取締役 須貝翼

本社：大阪市北区大深町6-38 グラングリーン大阪北館 JAM BASE 6階 JAM-DESK

■実証実験の目的

本実証実験で得られた知見を活かし、室内農業装置の商用化に向けた更なる機能改良と、地域社会からの理解・参画を得られる都市部農業の確立を目指します。

■実証内容

実験では、スパイスキューブが長尺仕様に改良した室内農業装置をUR森之宮ビル「ほとりで」に設置し、実際に野菜の栽培を行います。

スパイスキューブの室内農業装置は、特殊なLED照明と養液循環機構を組み合わせ、金属筒の中に薄膜水耕環境を成立させることで、室内でも野菜の生産を可能とする装置です。今回は、この養液循環機構を従来の約1,200mmから3,600mm以上へ長尺化し、従来品と同等の生育効果が得られるか、また商業用途への転用に耐えうる構造かを、(1)農産物の生産性、(2)メンテナンス性の観点から実証します。

あわせて、地域住民から寄贈された中古のプラスチックブロックにより筐体の一部を装飾・構成するとともに、寄贈者を対象とした野菜の収穫会を開催することで、地域住民による参画可能性を検証します。

実証実験の実施期間は2026年7月2日(木)から9月30日(水)までを予定しています。



▲今回設置する室内農業装置（プロトタイプ）



▲中古ブロックによる筐体作成のイメージ

以上

<参考：大阪城東部地区（UR森之宮ビル「ほとりで」等）での実証実験公募について>

大商とUR都市機構は、将来の大阪の「ヒガシ」の拠点として注目を集める大阪城東部地区にある、「UR森之宮ビル（ほとりで）」、「UR森之宮団地」、「UR森之宮第2団地」を活用し、企業・団体の先端技術などにより「さまざまな暮らしのカタチ」を体現する実証実験を、2025年12月15日から2026年1月30日まで募集しました。全国から寄せられた9件の提案のうち、5件を実証実験実施案件として採択しました。

◆大阪城東部地区実証実験公募時 プレスリリース（2025年12月15日）

https://www.ur-net.go.jp/west/press/rquj5t000000aye7-att/20251215_kisyasiryoku_matome.pdf

◆大阪城東部地区実証実験実施案件決定 プレスリリース（2026年4月8日）

https://www.ur-net.go.jp/west/press/bn5k440000001kcy-att/20260408_machinakalivinglab2_prerelease.pdf